

## 9. 節制

1. 今週の教え：真の節制とは何か。主のお望みは、私たちが節制である、こと。<sup>1</sup> 節制は、私の健康にとって有害なものから遠ざかるばかりではなく、健康への積極的な習慣の発達を積極的に追い求めること。さらに私たちの健康にとって望ましい、すべてのことで調和のとれたバランス（つりあい）を求めます。<sup>2</sup>

1.1. そこで、節制とは、私たちに有害なものを絶つこと、また適度に・有益で・上質なものを思慮深くもちいることです。<sup>3</sup> そのほか（水）エレン・ホワイトの文書からの引用文に注目しましょう。

2. （水）の研究テキスト（研究する聖句）は、2ペテ 1:6 に2回出てくる、節制（エンクラティア）です。これは新約聖書のなかに、4回出てきます。：

「・・・節制を、節制に・・・を加えなさい。」

口語訳だけが、節制と訳して、ほかでは、自制です。

節制とは、したいことや食べたいものを・ほどほどに押さえること。欲望をおさえ、行動をひかえめにすること。自制とは、感情や欲望など、自分の心の中に生じる動きを自分の力でおさえること。セルフ・コントロール。摂生とは、からだに良くないことをやめて体調に気をくばり、健康的な生活をする事。

3. この同じ語：節制（エンクラティア）が、前期のガイド、御霊の実の研究で、ガラ 5:23 にも出てきました。そのとき、自己制御・自制（self-control）と理解しましたが、どうやら・これが・誤りである・ことが分かりました。つぎに、その理由を示します。

4. 節制（エンクラティア）の原義は「力・で」：で（エン）+力（クラテス）です。力は、いろいろな・力

です。ただし、今週の研究では、御霊による助けを受けながらの・私の信仰による・私の意志の力です。

5. 新ストロング拡大語句辞典（The New Strong's Expanded Dictionary of Bible Words）（2001年発行）では、つぎのように述べています。：

節制（エンクラティア）とは、人間の欲求や熱愛、特に身体的な欲望を自由に使いこなす・こと。

パウロがフェリクスに話した、節制（使徒 24:25）。御霊の実である、節制（ガラ 5:23）。信仰生活のはしご（梯子）での、節制（2ペテ 1:6、2回）。以上、これが新約聖書に出てくる、すべての語です。

5.1. この・節制（エンクラティア）を、ガラ 5:23 で自制と訳すことは、矛盾します。もし、人間が自分で・制御・支配するならば、御霊の奉仕や援助を必要としません。

5.2. 神によって人間に与えられた、さまざまな・力は、いつでも乱用・悪用・誤用の可能性を秘めています。それらの正しい使用は、神の霊による軍事行動のもとでの、人間の意志による統御力・支配力を求めます。

5.3. 使徒 24:25 ではこの語が、正義につづいて出てきます。正義とは、聖書の神がすべての人間への要求・自己制御（self-control）です。；それは、非クリスチャンでさえも、聖書の神に応答するものです。

5.4. 2ペテ 1:6 では、この語が、知識につづいて出てきます。知識とは、信仰生活のなかで学んだ、より良い生活（better life）への知識ですから、この文脈では、節制が・現実に実行されることを要求して・提案しています。

6. 研究（金）、歴代下 20:20。これは、SDA 教会では、預言の霊（エレン・ホワイトの文書）研究の主題聖句です。文尾の動詞：（ツァーラー）が、今週の教え、節制の決め手となります。「そうすれば、あなたたちは、成功します。」ほかの訳では（勝利を得る）。

成功の秘訣は、聖書の神とともに歩むことによって、主から受ける御霊の力です。私たちの信仰生活の模範は、ヨセフです。（創 39:3, 23）です。

<sup>1</sup> （安息日の午後）ページ終わりの文。

<sup>2</sup> 英文・今週の教師版から。The Lesson in Brief（簡潔に・教えを）の末尾の文。

<sup>3</sup> 英文・副読本 105\_5。